

B 20

2454





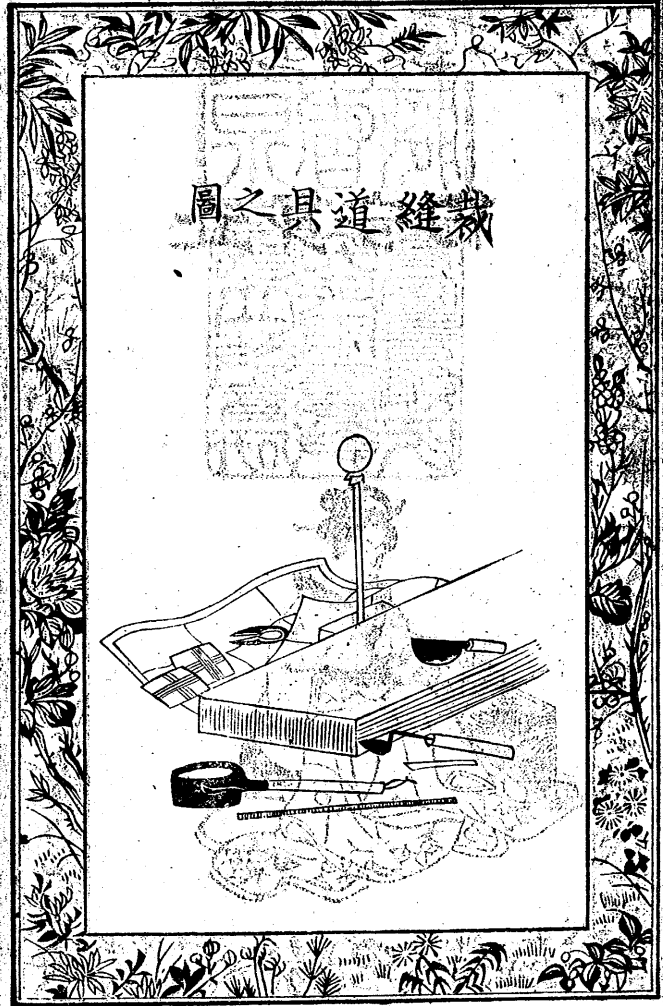
高橋喜重郎著
 定價十元
 女子
 教授
 裁縫問答書全
 版權免許
 曆口堂


- 第一章
- 第二章
- 第三章
- 第四章
- 第五章
- 第六章
- 第七章
- 第八章
- 第九章
- 第十章
- 第十一章
- 第十二章

目録

染色の種類の種類
 衣服の種類の種類
 裁縫の心得の論
 禪物の縫方大意の論
 縮緬巾一ツ身裁の問答
 常巾一ツ身裁の問答
 常巾二ツ身裁の問答
 縮緬巾二ツ身裁の問答
 本八二歳子の問答
 本八二歳子の問答
 産衣裁取の問答
 常巾三ツ身の問答

出題



- 第十三章 追送三身裁の問答
- 第十四章 常中三身裁の問答
- 第十五章 常中四身裁の問答
- 第十六章 車裁の問答
- 第十七章 本裁一反の論
- 第十八章 大中物着尺裁の問答
- 第十九章 金巾着尺裁の問答
- 第二十章 綿入物縫方の大法
- 第二十一章 常中單羽織の問答
- 第二十二章 縮緬一身袖無羽織の問答
- 第二十三章 八大小羽織の問答
- 第二十四章 縮緬小羽織の問答
- 第二十五章 常中折返羽織の問答

- 第二十六章 長羽織裁方の問答
- 第二十七章 中裁羽織二身物の問答
- 第二十八章 木綿夜着裁方の問答
- 第二十九章 脊入夜着裁方の問答
- 第三十章 被布裁方の問答
- 第三十一章 印半天裁方の問答
- 第三十二章 常中熨斗目裁の問答
- 第三十三章 附録問答二十九章
- 本八大振袖裁
- 常中逆社裁三身
- 金巾二巾着尺二反裁
- 唐棧着尺二反羽織一反
- 二巾物着尺一反
- 常中前襟裁
- 廣機留三尺反裁
- 廣巾逆社裁
- 常巾二大六尺物
- 縮緬金巾類裾廻

- 常中前襟裁折返一羽織
- 三大物裕羽織
- 常巾小裁羽織
- 常巾折返一羽織
- 縮細折返一羽織
- 大中巾半合羽
- 金巾長合羽
- 服引壹反物三足取裁縫
- 腹懸裁縫
- 脚半裁縫
- 手差裁縫
- 常巾折返一羽織
- 巾一尺三寸物裾廻一羽織
- 縮緬類中裁折返一羽織
- 宗十郎頭巾
- 羽織胴裏
- 半合羽折返一
- 襦高袴仕立
- 服引壹反四足取

総て六十一章

裁縫問答書

白、紅、緑、萌黄、栗色、樺、空色、吉岡、友仙、格子

第一章 染色の各種

黒、緋、茶、木賊、栗梅、鶯、柄葉、葡萄、横縞、辨慶

赤、紺、淡黄、欝金、御納戸、煤竹、桃色、無地、堅縞、丁子

黄、紫、花、蘇、紅、千種、水色、深貫、中形、裾模様

青、藍、桔梗、茜、茶、紫、蕨、小縞、藤色

高科喜重郎著

裁縫問答書

高科喜重郎著

鶯茶
鏡色
萬筋
芥子王

三前
目引
大明
藍微塵

茶褐色
鳴海
南京
鶯色

蔓草
天麻子
望

鶏卵
豆紋
海老

附色註解

柑色
玫瑰色
淡紅
香櫞綠
檸檬色
淡黃
縹

三角破瓔赤黄の間み生ぢ赤黄の合色あり
赤紫の合色あり
石竹花の色あり
柑と緑との合色あり
れんげの熱せる色あり
かかりやの羽色あり
花色あり

鯉色
酹色
椒欖色
鶯鷓綠
豌豆綠
櫻色
紫櫻色
紫
黄
緋
淡青
水色

松魚肉の色あり
乳酪上面の色あり
紫緑の合色あり
みどりかまの色あり
豌豆莢の色あり
しやろ毛の色あり
紫柑の合色ふりて赤を帯とる櫻色あり
日光生ずる所の色あり
日光生ずる所の原色あり
赤柑の合色あり
縹の淡き者あり
至淡の縹あり

太^{たい}織^お綿^{わた}子^こ 矢^や子^こ 羽^は子^こ 兜^{たう}子^こ 羅^ら子^こ 紗^さ子^こ 錦^{きん}子^こ 絹^{きゆう}子^こ 布^ふ

給^く子^こ 更^{えい}子^こ 瓊^{じゆう}子^こ 縹^{へい}子^こ 光^{くわう}子^こ 兵^{へい}子^こ 羅^ら子^こ 金^{きん}子^こ 木^{もく}子^こ 綿^{わた}子^こ

織^お子^こ 縮^{しゆく}子^こ 毛^{もう}子^こ 紹^{しゆう}子^こ 縹^{へい}子^こ 二^に子^こ 縹^{へい}子^こ 金^{きん}子^こ 真^ま子^こ 吳^ご子^こ 服^{ふく}子^こ 太^{たい}子^こ 物^{ぶつ}子^こ の 各^{かく} 種^{しゆう}

茶^{ちや}子^こ 晒^{しやう}子^こ 絹^{きゆう}子^こ 紗^さ子^こ 緞^{とん}子^こ 綜^{そう}子^こ 羅^ら子^こ 細^{さい}子^こ 麻^ま子^こ 物^{ぶつ}子^こ の 各^{かく} 種^{しゆう}

龜^{きん}子^こ 改^{かい}子^こ 上^{じやう}子^こ 八^{はち}子^こ 縹^{へい}子^こ 太^{たい}子^こ 唐^{たう}子^こ 縮^{しゆく}子^こ 學^{がく}子^こ 種^{しゆう}

慰^ゐ子^こ 寒^{かん}子^こ 佛^{ぶつ}子^こ 阿^あ子^こ 輪^{りん}子^こ 狸^り子^こ 布^ふ子^こ 絹^{きゆう}子^こ 綿^{わた}子^こ

斗^と子^こ 冷^{れい}子^こ 蘭^{らん}子^こ 雨^う子^こ 因^{いん}子^こ 々^々 羅^ら子^こ 縮^{しゆく}子^こ

目^め子^こ 紗^さ子^こ 機^き子^こ 波^は子^こ 雨^う子^こ 緋^ひ子^こ 因^{いん}子^こ 爾^に子^こ

多^た子^こ 加^か子^こ

大^{たい}禮^{らい}服^{ふく} 數^{すう}寄^き屋^や 仙^{せん}臺^{たい}平^{へい} 琉^{りゆう}球^{きゆう}細^{さい} 西^{せい}陣^{じん} 小^{せう}倉^{そう} 絨^{じゆう}氈^{せん} 青^{せい}梅^{ばい} 龍^{りゆう}門^{もん}

○第三章 浮^{うき}織^お 棧^{せき}留^{りゆう} 紋^{もん}羽^は 博^{はく}多^た 絳^{じやう}紅^{かう} 毛^{もう}流^{りゆう} 組^{ぐみ}糸^{いと} 明^{めい}石^{せき} 縮^{しゆく}

社^{しゃ}各^{かく}種^{しゆう} 越^{えつ}後^ご 縮^{しゆく} 白^{はく}練^{れん} 縹^{へい}織^お 紙^し布^ふ 橫^{やう}麻^ま 細^{さい}美^み 純^{じゆん}織^お

肩^{かた}衣^い 鉞^{えん}子^こ 縮^{しゆく} 厚^{こう}板^{ばん} 練^{れん}操^{そう} 糸^{いと}織^お 大^{たい}布^ふ 葛^か織^お 雲^{うん}齊^{せい} 郡^{ぐん}内^{ない}

羽^は織^お 京^{きやう}縮^{しゆく} 諸^{しよ}糸^{いと} 北^{きた}絹^{きゆう} 霜^{そう}降^{かう} 絞^{しやく}平^{へい} 生^{せい}田^{でん}

袴^{はかま} 川^{かわ}越^{えつ}平^{へい} 秩^{ちやく}父^ふ 薩^{さつ}摩^ま 芭^ば蕉^{しゆう}布^ふ 結^{けつ}城^{じやう} 帆^{はん}米^{まい} 八^{はち}大^{たい}

小似より衣服ハ衣食住の一小一て一日片時も
 欠べうらざる物不て女子生涯第一の専務なれ
 む如何程富貴の家不生るゝとも裁縫を知らざ
 るハ男子の家を治る事を知らざる小同ト故
 不勤て忽小まらるる水
 裁縫ハ先衣服の縞柄色合模様其出所の名品位
 格好を覚へ然る後小裁縫方を習べし衣服ハ
 花兼を好まざして老人兒子年の長幼小よりて
 其人小適當したる品柄を撰り土地の風俗を考
 裁縫まべし

總て衣類裁ハ縞柄格好紋附模様又緯経裏表織
 出等を能見分り又幾長幾尋寸尺を度り身幅袖
 袖口襟袂社裾兜等能見積り肩揚ゆき缺被社附
 袴下衽等の明けふり尺度裁炮丁火熨斗まで檢
 考一丁寧不取扱ひ裁誤のふさふ小なる事專
 一ふり又男女老幼を區別して産衣一三身中
 裁本裁脊違追送り逆社前襟裁熨斗目振袖あり
 又大幅小幅本場場違伸縮等有ふりて焼小手
 火熨斗湯熨斗水張等を毛る事あり其外諸事小
 心を用て一裁一縫と雖ども誤り無さふ疎畧

不取扱小厘うらひ

○第五章

禪物縫方大意の論

衣類を縫ひ習ふ針の運を自由不覚後簡

易かるを縫ひ習ふ總てものを縫ふ不ハハ

品の丈尺を改め心を用ひ縫べき先麻ふて

卯を付第一不縫ふさあり初より袖口を八寸

と定め爰不卯を付け先表を向けて袖下を縫ひ

夫より引返し裏を向けハ口の処より始め袖下

まで縫廻して袖口を締るなり

第二ハ脊を縫ふあり是ハ襟肩より始め二重不

縫ひ後巾八寸不前巾六寸五分と定め後乃内揚
ハ袖付より一寸下げ前の内揚ハ夫より一寸下
げる也但シ女物不まバ前巾六寸後巾七寸
第三不ハ袖より始て兩脇を縫ふあり

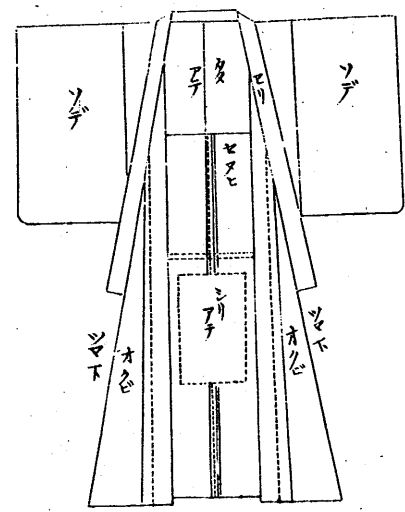
第四不ハ袖先より縫初て兩袖を付るなり先寸
法ハ袖先より五寸下を一寸二分と一同一尺下

り或一寸四分と合襷を三寸五分と後不大
けらら厘あも也其次ハ襷下をらけ裾縫をあ

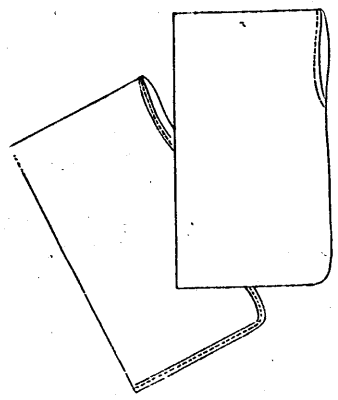
モ又襟と裏襟をつけ尻當を當るあり
終り不同襟をくり前と股と乃縫込をとぢ夫よ

り袖を付一枚の仕立揚とちまなり

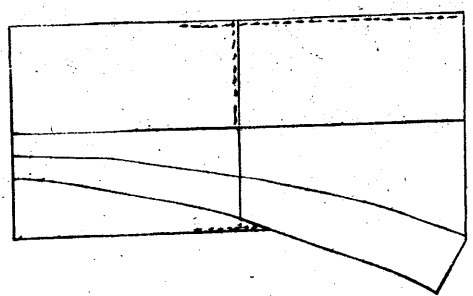
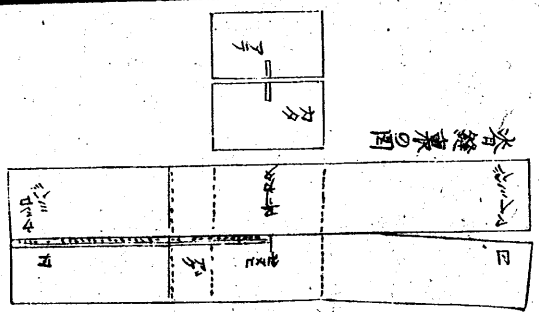
仕立上りの図



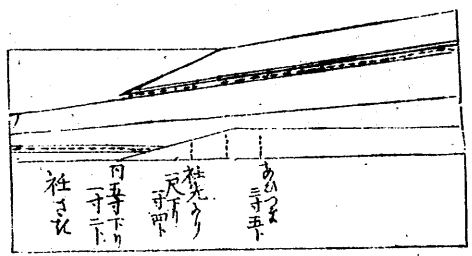
袖の図



服縫ウラノ図



衽附の図

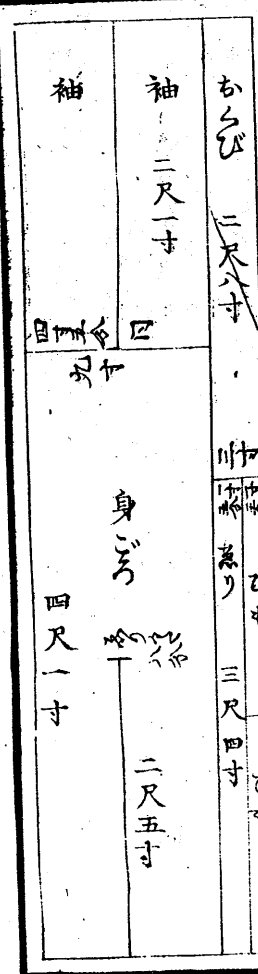


七

○第六章

縮緬一ッ身裁方を問 巾長六尺一寸 一尺二寸

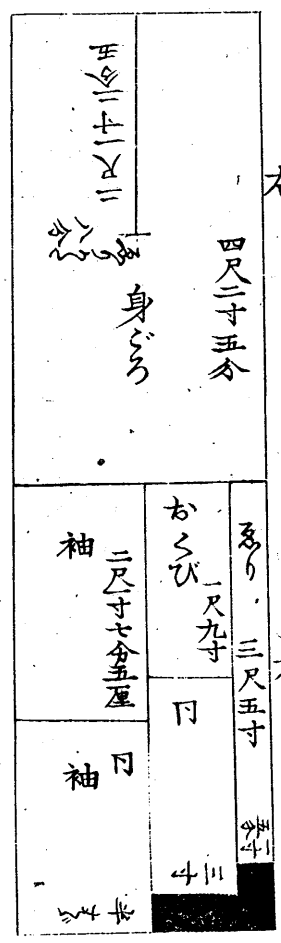
此裁方ハ先三寸巾通り堅小切り其内三尺四寸を五分取りと残り一又右の切を斜小裁社と一又右の廣き所より四尺一寸を裁身ごろと残り二尺一寸を堅断して四寸五分袖とるるなり



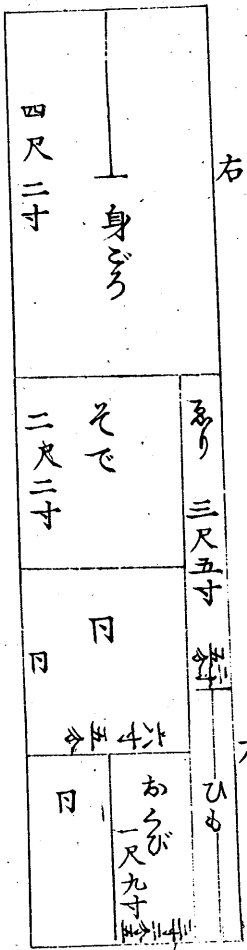
○第七章

常巾少て一ッ身裁方を問 長さ八尺五寸あり

此の裁方ハ先有文を中央より切り左を身ごろとあり又其半分を堅ニッ小裂ミ二尺一寸を両袖を取残りみて両社三寸九寸と襟三寸取あり



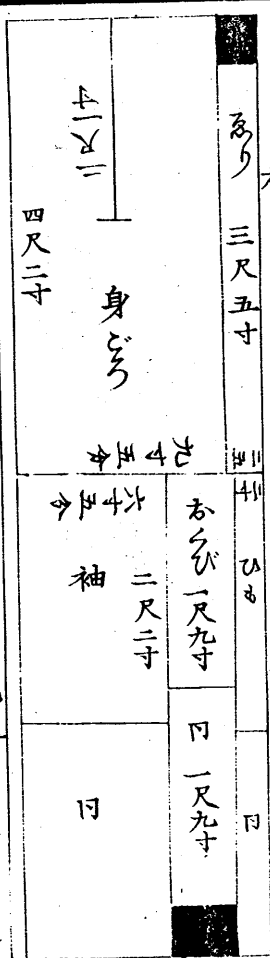
○第八章 常中にて二歳子の一身裁を問 長さ二丈五寸
 此の二歳子の一身裁ハ先右の四尺二寸を裁て身
 ころを取り跡六寸五分巾不立断一其内四尺四寸
 を両袖に込を取り一尺九寸不て両社五分を取リ又
 狭ミ片を不て襟と両紐を取るなり



○第九章

縮縮巾二歳子の一身裁を問 長さ 八尺六寸
 答曰 被二尺一寸

此裁方ハ先右の四尺二寸を切取り其内片端二
 寸五分張袷を襟と一跡を身ごろと成却袷又左の切
 より六寸五分を立断両袖に込と成又三寸五分を
 立断して両社五分と一残り切れハ両紐と為あり

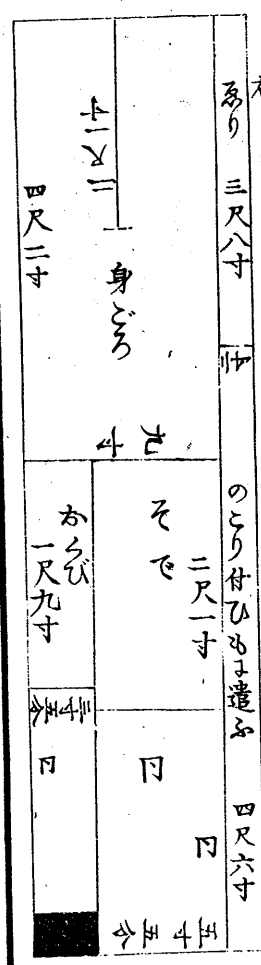


○第十章

本八丈二歳子の一身裁を問 長さ 八尺四寸 袖尺一寸

答曰 袖丈 二尺五分

此一身裁ハ先左片縁袖ニをりきて襟長尺と紐四尺を
とり跡切を中央採りて裁ち身ごろとそ又残り
採切を五寸五分巾不立断一尺両袖と一残り袖五
を両袖一尺と為なり

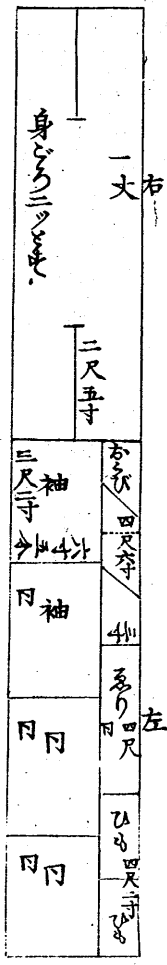


○第十章

長さ 二丈二尺五分 袖中 六寸五分 袖外 二尺三寸 此を産衣裁二枚取を問

答曰 袖丈 二尺五分

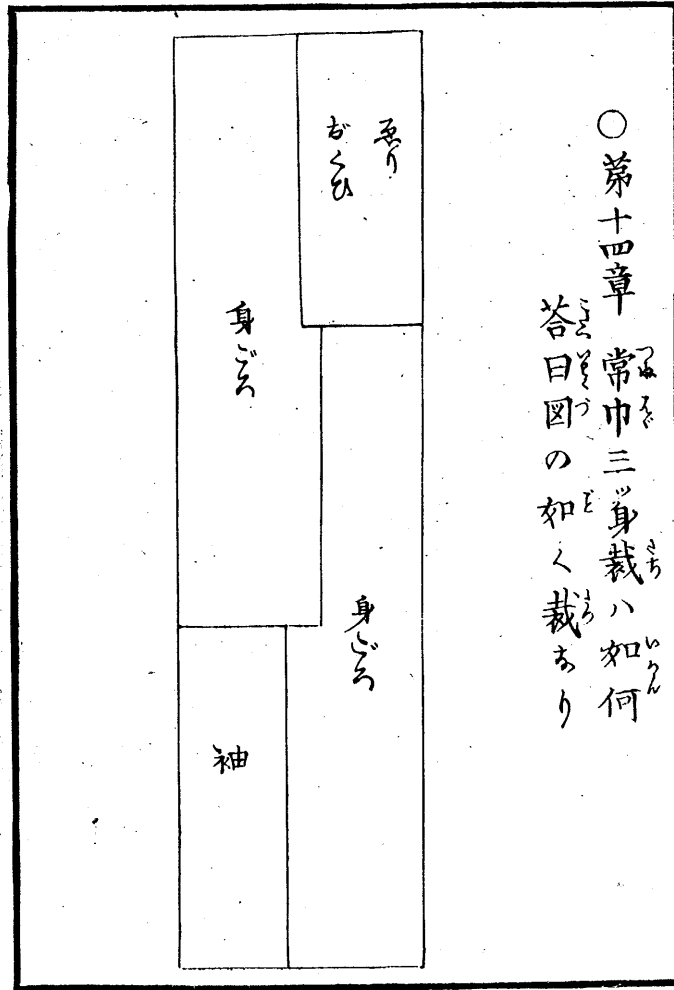
産衣裁ハ右の一丈を裁て身ごろ五尺二寸五分をとり残り
切より五寸立断一尺手袖四寸とあり又残切の内四
尺六寸袖三を二寸折り斜不裁て社四寸を取り又次
の四尺まで襟二寸餘を取り残り切四尺二寸を四
本の紐とあむ



○第十四章

常巾三ッ身裁ハ如何

答曰 図の如く裁あり

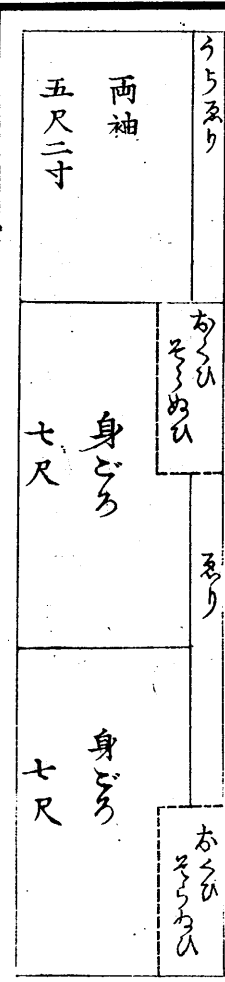


○第十五章

常巾四ッ身裁を問 長さ 一丈九尺寸

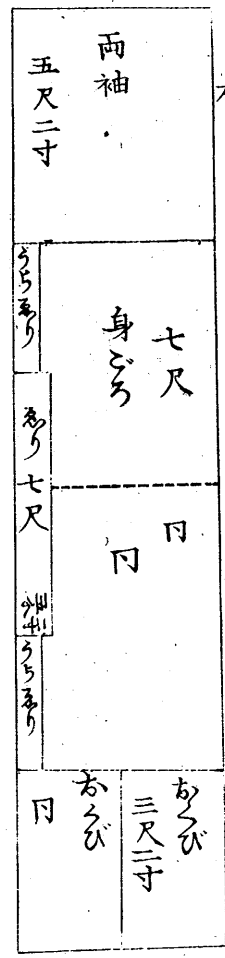
答曰 袂 三尺五寸 二尺八寸

此の裁ハ右ふて五尺二寸を裁て両袖二尺寸と
 同く端を裏襟より残り切を二ッ折り襟を取
 り又其折目より裁ちて身ごろと一尺其端を
 ち縫いて社とま但うらありを_{十四}取る_五て着る_ハを_ハで_まく
 右 九

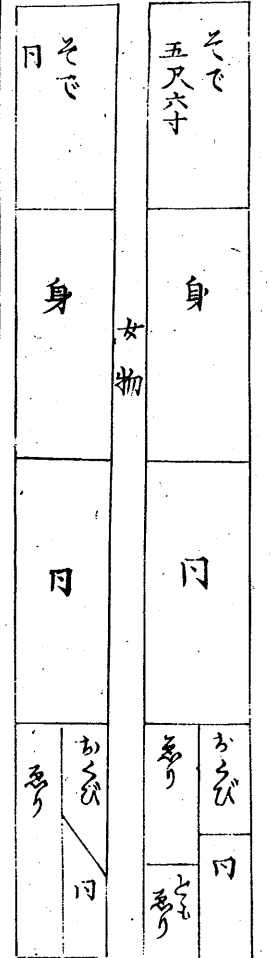


○第十六章 車裁方を問 車身と八四身と本裁との問也 長丈二尺四寸あり

此車裁ハ右片端不_レ五尺二寸を裁_テ両袖に_テ取_リ又左の端不_レ三尺二寸を裁_之を中央を立_断して両社を取_リ又残り一丈四尺の縁を立_断て襟と裏襟を取_リ跡切を二ツ不_裁其身_どろと_み



○第十七章 本裁一反の裁方を問 本裁一反の裁方を問
曰本裁ハ右の片端不_レ五尺六寸を裁_テ両袖と_ち一_残り切を五ツ七分折_リ其四ツ不_レ身_どろ_を取_リ跡の_一ツ七分を中央より立_断其半分_ふて本襟と襷襟を取_リ残り半分_やく両社を取_る
あり但_し男物_は下_回の如_くう_ごり_ます_べし

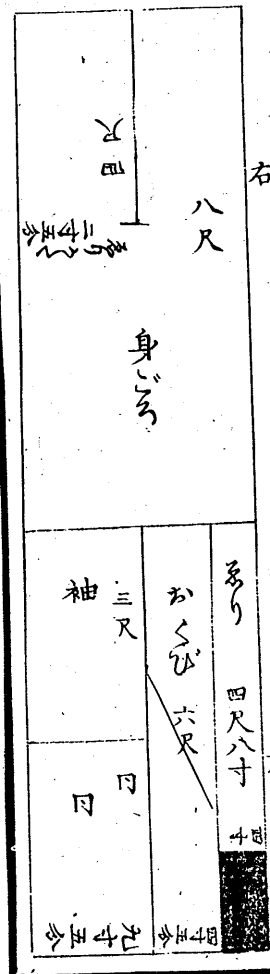


○第十六章

大巾物着尺裁方を問 長さ 壹丈四尺 巾 壹尺八寸

答曰 袖 大 四尺 一尺尋

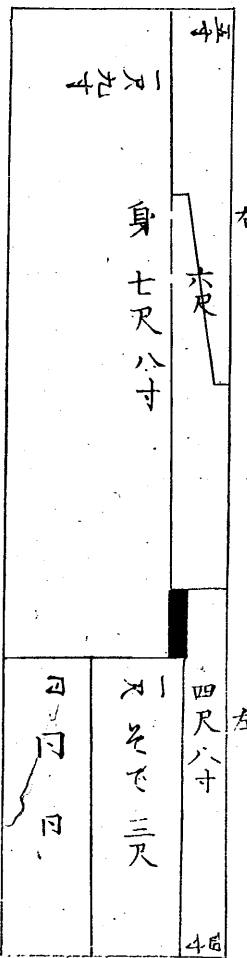
此裁方ハ巾のまゝめく右の八尺を裁て身ごろと
ち一残切を九寸五分巾不立断三尺一て両袖をと
り又残りより四寸五分巾を裂さとり之を斜
不裁て両袖を取り其残り切袖を襟となせなり



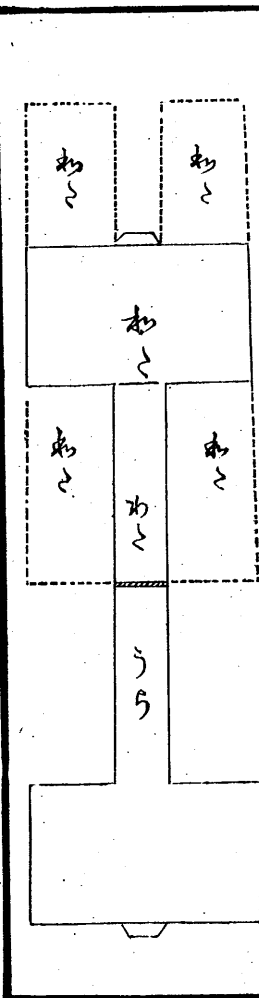
○第十九章

金巾着尺裁方を問 長さ 一丈八寸 巾 二尺四寸

此の裁方ハ右めて長さ七尺八寸巾一尺九寸を
裁て身ごろとち一其片端の内六尺めて両袖を
取り残り切左りの長さ處めて巾四寸を襟
と一餘り切を堅二ツ不長三尺裂きて両袖となせ也



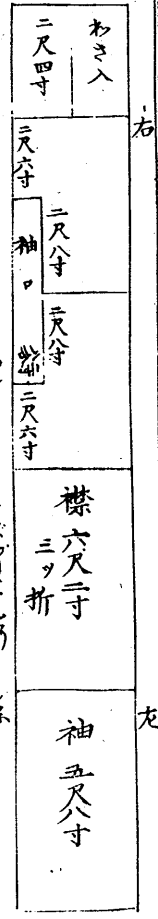
○第廿一章 綿入物縫方の大法
 綿入縫方の單物の如く針先を揃へて縫夫より裏袖へ袖口を縫付け裏と表の袖を見較て後之を縫ひ又返して假縫をりけ裕の如く後裾を合せ裏表の袖を付け假縫をりけ一度疊付へ後之を延し綿を入れ棲下をへけ襟をうけるなり



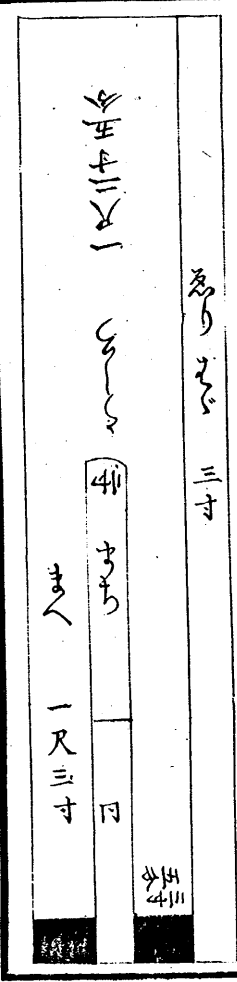
○羽織類裁方及縫方問答
 ○第廿一章 常巾單羽織を問長 二丈四尺寸

答曰 袖 二尺六寸 一尺五分

此の左の端より五尺八寸裁て兩袖二尺寸を取り又次ぬ六尺二寸を裁て襟を取り又右の端一尺四寸を裁て服入を取り中の片縁帳五尺寸ふて袖口を取り残り切中央を裁て身ぐろとみ襟肩取ハ通例二寸八分あまども肥満人ハ三寸ふまゝ一但切巾一尺あまども襟肩を四寸又ハ三寸三分は割合見積り



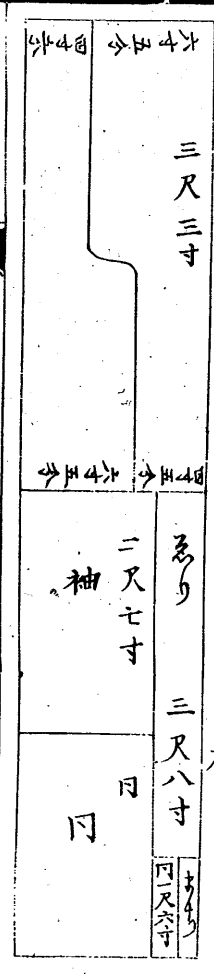
○第廿二章 縮緬一ツ身袖無羽織を問長三二尺七寸五分
 答曰此一ツ身の袖無羽織裁方ハ片縁小て有切を
 三寸通りを裂て襟を取り跡切を身ごろとそ
 但し其中央めて二寸巾一尺三寸を取りて襷と為そなり



○第廿三章

八大小羽織裁を問長三二尺七寸
 答曰袖一尺五寸
 巾一尺一寸

此小羽織裁方ハ左片端小て五尺四寸を裁ち其
 内片縁を裂て襟位三尺と襷一尺二寸を取其側を袖二尺七
 とふそ又右の切を両端より入違小巾六寸五分
 と四寸五分の間を中央迄立裁して鍵の手とふ
 之を身ごろと為そなり

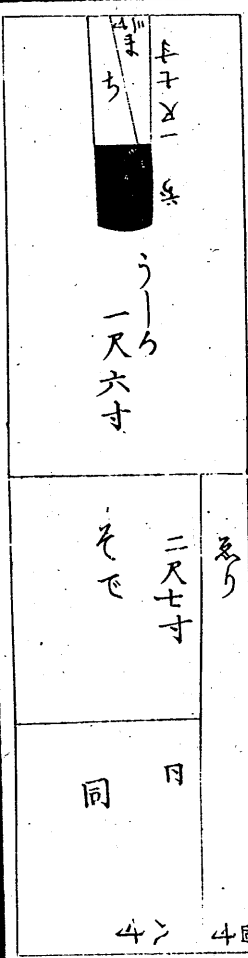


○第廿四章

縮緬小羽織裁を問 長さ八尺七寸

答曰袂 一尺七寸

此裁方ハ先左の端の五尺四寸を裁ち其内縁四寸を裂きて襟とあし其片はとめて袖六寸を取リ残り切の右の端の中央小て巾三寸長さ壹尺七寸を切り取て襟とあしあり

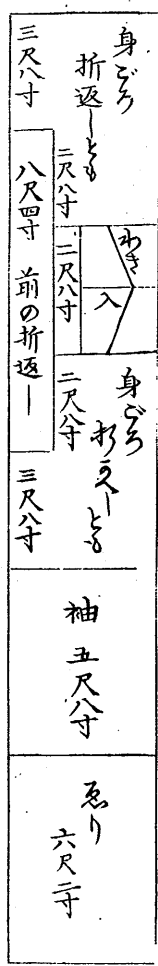


○第廿五章

常巾折返羽織を問 長さ二丈八尺

答曰袂 二尺七寸 但し三ツ折あり

此の裁方ハ左端より六尺二寸を裁襟を取又次を五尺八寸小裁て袖とあし跡切めて図の如く片縁の中程めて細長く折返一切を取り八尺両端より六尺六寸宛身ぐろを取り其残切を図の如く裁て股入とあしるなり



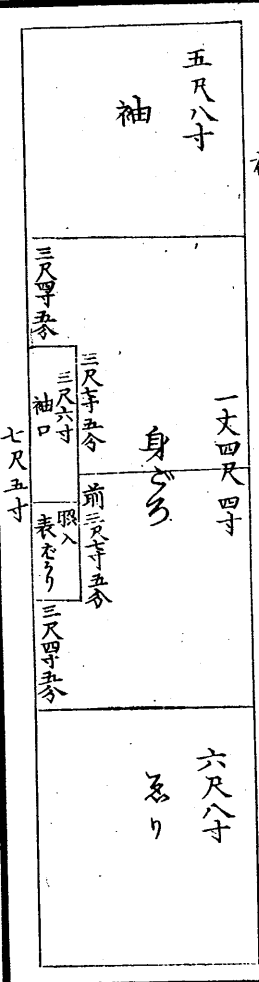
○第廿六章

長羽織裁方を問

長二丈七尺物
倍小書生を裁り

答曰 袷一丈四寸五分

此常中物長羽織ハ左リ六尺八寸を裁て襟を取
リ又右の五尺八寸を裁て両袖取手を取り跡切を
身ごろと一丈其内長七尺五寸欠きて脇入
袖口と為す但一丈五寸返り少甚少あり

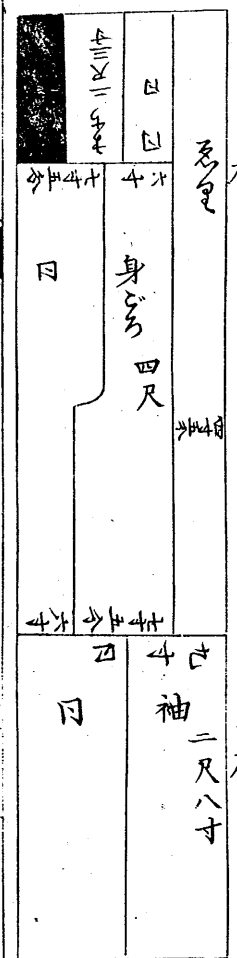


○第廿七章

二丈巾物にて中裁羽織を問 長九尺 巾一尺寸

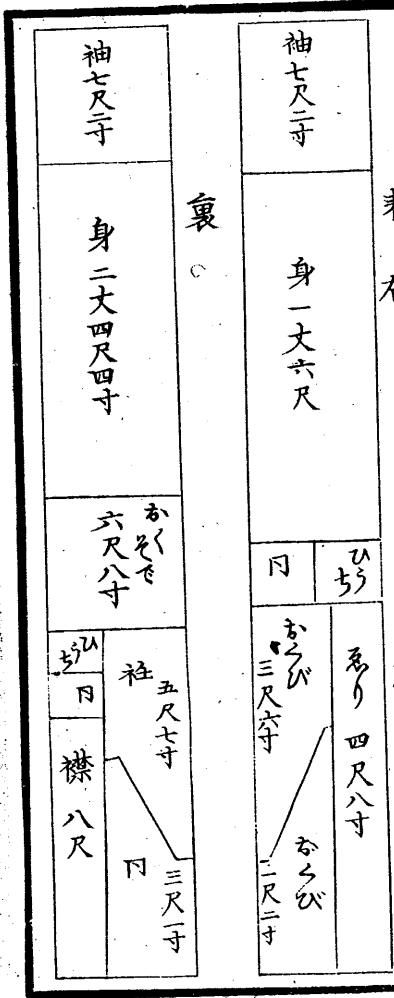
答曰 袷二尺

此裁方ハ先左の端より二尺八寸を裁て両袖取
手と跡切の片縁ふて巾四寸五分を裂きて
襟を取り跡切の内四尺を裁ち両端より鍵の手
小裂きて身ごろと一其切ふて襦袢を取あり
但一尺三寸余

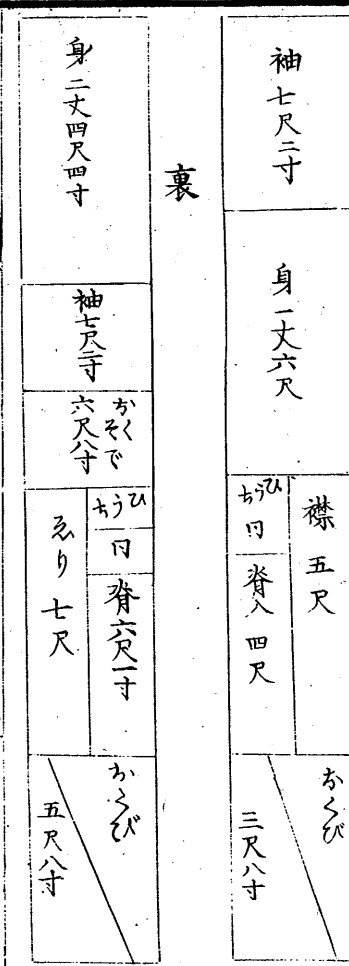


裁方...
 表...
 裏...
 左...
 右...

○第廿八章 木綿夜着裁方を問
 表二丈八尺五寸
 裏一丈二尺二寸
 答曰 木綿夜着の裁方寸法ハ圖の如く仕立上袖
 一尺七寸五分長ハふと共ハ五尺五寸あり其内ふと
 ハ一尺とあるべし



○第廿九章 脊入夜着裁方如何 表三丈二尺
 裏一丈二尺
 曰裁方寸法等ハ圖の如く仕立上袖一尺七寸五分長ハふと共ハ五尺其内衽ハ一尺あり
 但脊入ハ裏の脊みと三尺五寸を明けなくべし



裁方...
 十九

○第三十章

長さ二丈七尺の被布裁方を問 但し常中あり

答曰上り袖一尺四寸

此裁方ハ左の五尺八寸を裁ち袖二尺をとり又志
丈五尺二寸を裁て身とろと一図の如く端まで
袖口七尺六寸を取り又一尺五寸を裁ち立断して両
股入と一右の残切をニッ小裁ち半巾ふ折りて前
の立襟とあり

立あり 二尺四寸	一丈三尺二寸	袖	五尺八寸
二尺三寸	身	袖口七尺六寸	此
二尺	二尺四寸		

第三十章、印半天裁方を問 長さ一丈七尺三寸

答曰上り袖二尺四寸

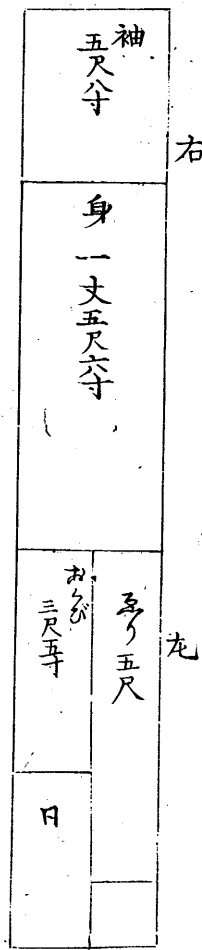
此裁方ハ先四尺四寸を裁て兩袖と一次小中の一
丈を裁て身とろと一残り切を半巾小裂り二尺
九寸づゝを繼て襟とあり尤も二枚取るをバあり
ニタウけを並て取るべし

袖	二尺三寸	右
二尺	二尺	
身	一丈	左
二尺九寸	あり	
但し一枚取るをバ		
ありハ山を裁		

○第三章 常巾熨斗目裁を問 長さ二丈八尺四寸

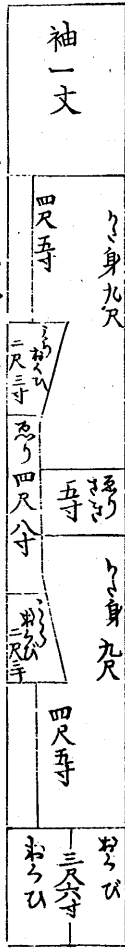
答曰 袂 三尺九寸
一尺四寸五分

此裁方ハ右の端より五尺八寸を裁ち兩袖拵と
又壹丈五尺六寸を裁身ころニつと一次の切
めて七尺めて衽拵と一其端より襟と布



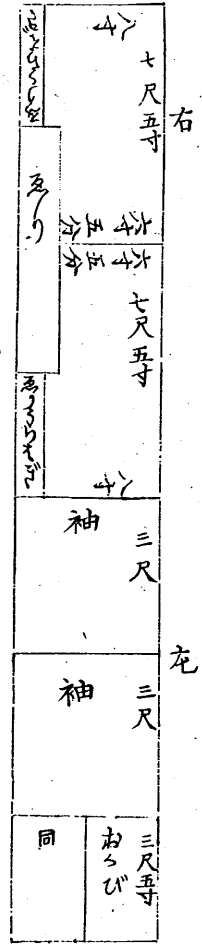
附録 ○本八大振袖裁を問 帳マ 三尺寸寸
高八寸

答 身九尺 四尺の積り 五寸の積り
身九尺 四尺の積り 五寸の積り



○常巾前襟裁を問 長さ二丈四尺五寸

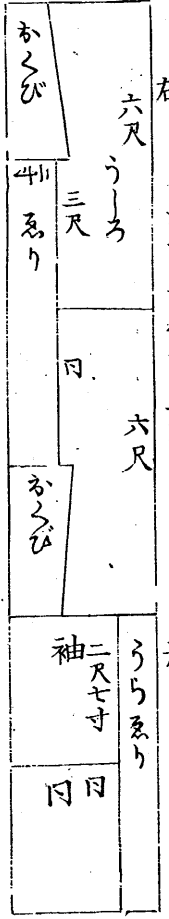
答 袖 三尺七寸五分
一尺五寸



○常巾逆社裁を問 但三ツ身 長一丈七尺四寸

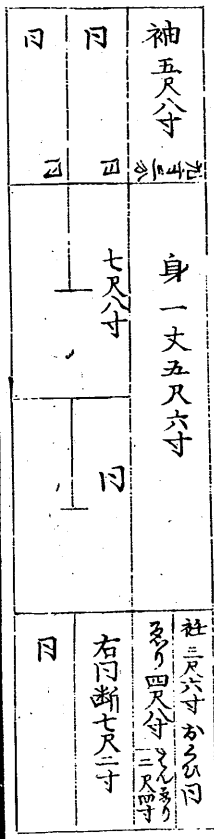
右 答 一尺三寸五分

左



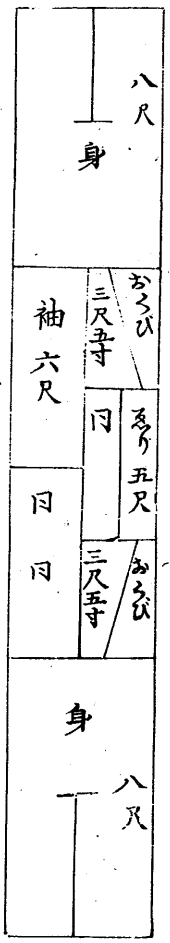
○廣機留着尺三反裁を問 帳二丈八尺六寸

答 袖一尺四寸五分 身一丈五尺六寸



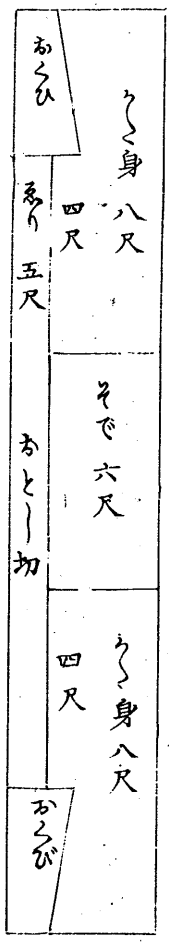
○金巾類二巾着尺二反裁を問 帳二丈八尺

答 袖一尺四寸 身一丈五尺六寸



○さや 廣巾物逆社裁着尺を問 長二丈二尺 一尺三寸五分

答 一丈四尺 一尺五寸



○唐機着尺二反羽織一反裁を問
巾長二丈四尺七寸
二尺七寸五分

答着物大三尺九寸
袖一尺四寸
羽をり
袂
一尺五寸

着尺身七尺八寸

日 日

袖
三尺

多り六尺二寸
羽織をて
四

袖五尺六寸

多り
四尺六寸

三尺

日

三尺

三尺

三尺
二尺

○常巾二丈六尺物裁方を問

答袖
三尺八寸
三尺四寸

袖五尺六寸

く身七尺六寸

く身七尺六寸

多り
五尺二寸

三尺四寸
三尺

○二巾物着尺一反裁を問
長さ丈六尺

答袖
四尺
一尺五寸

片身八尺

く身八尺

そで 三尺

半多り
三尺

多り
五尺

おび
三尺六寸

そで 三尺

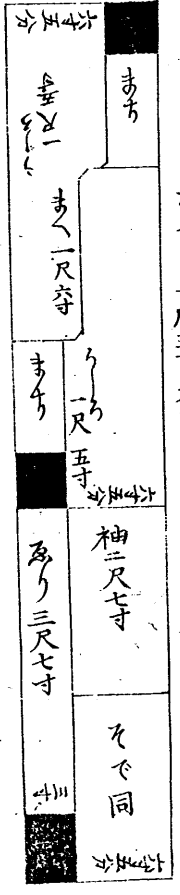
○縮緬金巾類裾廻し裁を問

答
八尺
一尺八寸

4 日	4 一尺三寸	4 一尺三寸	4 一尺三寸	4 一尺三寸	4 一尺三寸	4 一尺三寸	4 一尺三寸	4 一尺三寸	4 一尺三寸
日	日	日	日	日	日	日	日	日	日

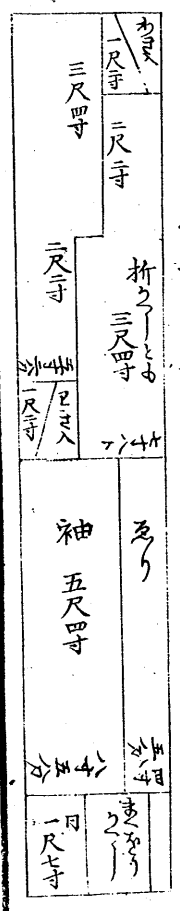
○常中つねなか小裁羽織こざいりを問を問 八尺一大

答こたへ 一尺五寸



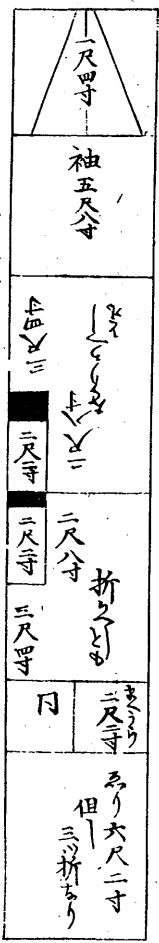
○縮緬ちりめん類中裁折返ちりめんちゅうざいせつげ一羽織裁を問いちりりお織ざいを問 帳ちやう 一丈三尺九寸

答こたへ 一尺三寸五分



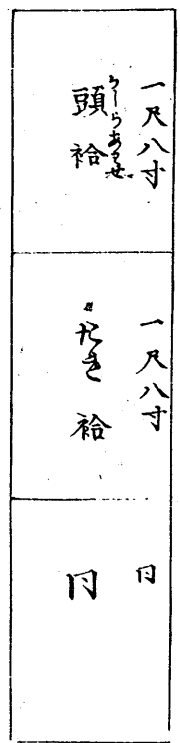
○常中折返つねなかせつげ一羽織裁を問いちりりお織ざいを問 長さ二丈八尺

答こたへ 二尺四寸五分

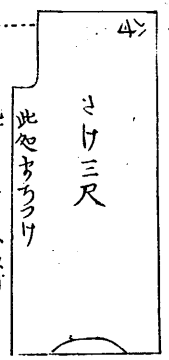


○宗十郎頭巾裁を問そうじゅうらうかぶとざいを問

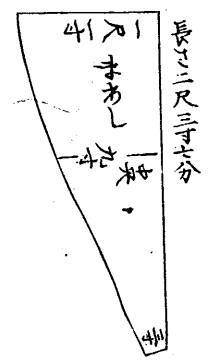
答こたへ 長さ五尺四寸 大巾物の類にて裁厚



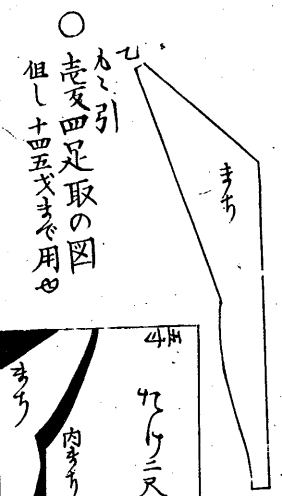
立上りの図



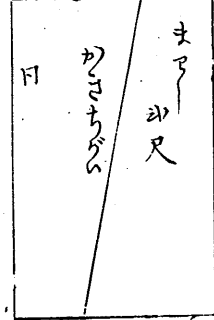
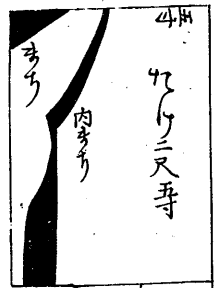
まじりぬす まじりぬす



長2尺3寸五分

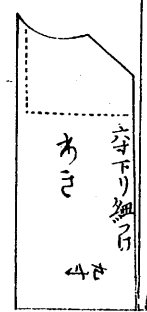
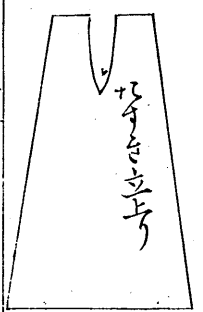
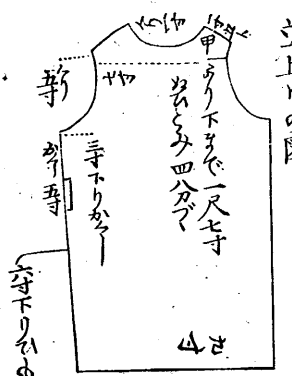
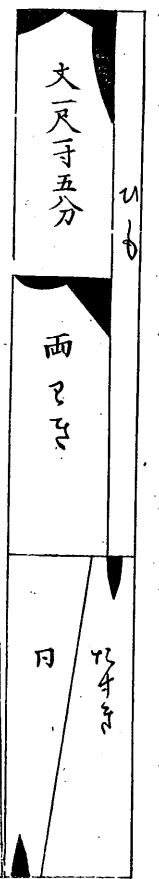


合目りちぢる



○ 志及四足取の図
但し十四五寸まで用也

○ 腹懸裁縫之図 此入丈ハ表四尺二寸 裏三尺かろ
但し金尺 一尺六寸二タツ切也

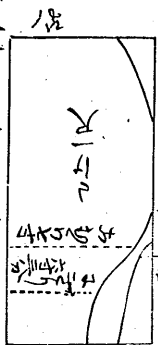


大坂屋 藤助
 福田屋 幸七
 三河屋 久兵衛
 山口屋 佐七
 川越屋 松二郎
 吉田屋 文三郎
 大坂屋 富三郎
 万屋 左助
 雁金屋 元吉
 出雲寺 萬次郎
 河内屋 庄七
 本屋 半造
 浅倉 久兵衛

村上 勘兵衛
 長岡屋 新助
 丸屋 徳藏
 庚屋 庄七
 清水屋 其平
 大和屋 作二郎
 玉水屋 清九郎
 武藏屋 惣五郎
 松林堂 好之助
 東生 龜次郎
 紀伊國屋 徳造
 大黒屋 平吉

大嶋屋 傳右工門
 西山堂 惣太郎
 須原屋 徳藏
 越後屋 龜吉
 二三屋 三二
 尾張屋 清兵衛
 山城屋 清八
 万屋 源造
 福田屋 榮藏
 鶴屋 辰五郎
 本屋 利助
 山本 正兵衛

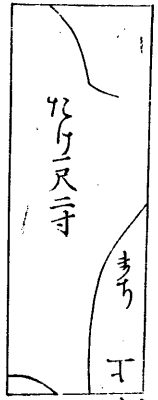
裁縫問答書終



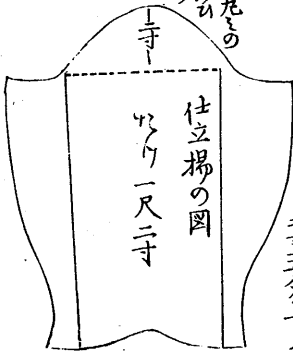
○千々の図二枚重ねたり

此の裁縫は上まの甲まを
 炮下を止め下まの隙けを
 上まいをたてて後下まの
 を見て乙の如くたつ

金尺



○脚半の図 小エセ下ハ伊セ切を
 付



ひもハ八分下り二尺八寸
 三寸五分下り小エセ
 二寸五分上り小エセ

大坂心齋橋通	松村 九兵工	大坂唐物町	淺井 吉兵工
日北久太郎	柳原 喜兵工	日	真部 武助
同	村上 真助	日久保寺町	若林 茂助
同備後守	梅原 龜七	西京三條通	藤井 孫兵工
西京寺町本熊寺前	佐々木 惣四郎	尾及名古屋	羨濃屋 代助
尾及名古屋	片野 東四郎	三及園崎	木屋 文吉
相及小田原	米屋 忠兵工	同	曾比屋 平七
横濱	師岡屋伊兵工	駿及静岡	大森 弘三郎
同静岡	浪花屋 市造	野州枋木	叶屋儀右工門
上總水更津	織本 弥惣	同	鈴木 長兵工
上總東金	多田屋嘉空門	同	北村甚左工門
下總佐原	正文堂利兵工	同水海道	江戸屋伊右工門
同結城	長崎屋 平八	同多古	東園屋久治郎

陸前仙臺	菅原屋安兵工	同	伊勢屋半左工門
羽前鶴岡	小池 藤次郎	同	小池 仲三
同石ノ巻	小野寺 貞助	同福島	近江屋三十郎
同福島	上野 彦太郎	越後長岡	上田屋治八
同長岡	鳥屋 十郎	同	中村 作平
同水原	鷺屋 六平	同新泻	堀 治作
同本町通り	吉川 成藏	同高田	藤屋直三郎
信劬善光寺	小井屋喜太郎	同	鷺屋 伴九郎
同上田	鼠屋 田造	同松本	藤松屋旗十郎
同	高見屋甚左工門	同	精花堂八十兵工
甲州甲府	藤屋 傳左門	常局上浦	大目屋 弥助
同	近江屋利兵工	同間壁	鶴屋 弥右工門
羽後秋田	本間 金之助	同	岡田 惣兵工

岩代會津	齋藤八五郎	秩父大宮	山岸	重
武崩川越	岸田屋文吉	武崩八五寺	小所屋徳次郎	
加易金沢	近田 太平	越中富山	古川屋吉兵工	
同	中村喜兵工	上州沼田	塚田屋佐太郎	
肥前長崎	以文 會社	房州磯村	真浦屋忠 吉	
備前岡山	細 謹 社	肥後熊本	渡邊敬三郎	
遠碓濱松	澤木固次郎	上碓高崎	博文堂綱吉	
同	崇文堂輝吉	同 前橋	嶋屋喜三郎	
同	博文堂佐七	下総千葉	乙亥 社	

東京馬喰町二丁目
英蘭堂
 京橋鎗屋町
 同支店
嶋村利助

版權免許 明治十年二月十四日

編輯人 千葉縣平民 高科喜重郎
 下谷三長町七番地寄留

出版人 嶋村 吉 松

發賣 馬喰町二丁目 神田橋本町三丁目三番地 嶋村 利 助

淺草茅町 須原屋伊 八
 濱早番丁目十八番地 官嶋儀 三 郎

林 書 神田三河町三丁目 京屋 常 七

10110.5-1
4

東京書林

須原屋茂兵工	九屋 善七	和泉屋市兵工
須原屋佐兵工	角松 久次郎	須原屋新兵工
岡田屋 嘉七	岡村屋 庄助	鷹金屋 清吉
太田勘右工門	丁子屋平兵工	須原屋 佐助
紀伊國屋源兵工	森 屋治兵工	紀伊國屋梅二郎
山口屋藤兵工	藤岡屋應次郎	東崖堂彦次郎
金港堂 良造	江藤喜兵工	内野屋弥平治
萬屋 忠藏	和泉屋庄次郎	福田屋 勝藏
中外堂源兵工	品川屋金十郎	嶋屋 平七
三田屋 喜八	本屋 仙造	大坂屋 藤助
大村屋惣兵工	椀屋喜兵工	近江屋 半七

東京書林